

# 社会資本総合整備計画（第3回変更）

いも一れ・Comeも一れ・ゆていも一れ コンパクトシティ「ゆらうまち」の<sup>じっげん</sup>実現

平成30年3月30日

平成30年7月27日（第1回変更）

平成31年2月26日（第2回変更）

令和元年10月21日（第3回変更）

鹿児島県奄美市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和元年10月21日

計画の名称										いもーれ・Comeもーれ・ゆていもーれ コンパクトシティ「ゆらうまち」の実現					重点配分対象の該当		-				
計画の期間										平成30年度～令和3年度（4年間）					交付対象		奄美市				
計画の目標										奄美市中心市街地地区において、末広・港土地区画整理事業や名瀬本港地区（マリントウン地区）といった面整備の効果や、地域のまちづくりへの市民意識の高まり、奄美・琉球の世界・自然遺産登録の機運向上により今後さらに期待される観光客増加等を中心市街地の魅力に効果的につなげていくため、『市民と観光客がともに集う賑わいあふれる名瀬中心市街地の形成』～いもーれ・Comeもーれ・ゆていもーれ コンパクトシティ「ゆらうまち」の実現～を大目標に掲げ、以下の目標を設定する。 目標① 便利で賑わいがあり、毎日来なくなるまち 目標② “おもてなし”を感じられる、また訪れなくなるまち 目標③ 多様な交流の場があり、ひとの魅力があふれるまち											
計画の成果目標（定量的指標）										<ul style="list-style-type: none"> <li>交流施設利用者数の増加</li> <li>中心市街地地区入込み（宿泊客）数の増加</li> <li>営業店舗数の増加</li> <li>イベント来場者数の増加</li> </ul>											
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値					備考						
										当初現況値 (H29当初)		中間目標値 (R2末)		最終目標値 (R3末)							
計画地区内の交流施設（AiAiひろば、市民交流センター、子育て・保健・福祉複合施設）利用者数 (市が毎年行う利用者統計に基づく)										225,626人/年		262,800人/年		379,800人/年							
計画地区内の入込み客数（宿泊客数） (市が行う宿泊施設調査に基づく)										141,000人/年		170,000人/年		221,800人/年							
計画地区の営業店舗数 (市が行う現地調査に基づく)										247店舗		280店舗		280店舗							
計画地区内のイベント来場者数 (各イベント主催者発表の集計による)										76,850人/年		80,000人/年		81,000人/年							
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		3,572百万円		A	3,572百万円		B	0百万円		C	0百万円		D	0百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)		0.0%	
交付対象事業																					
A 基幹事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考				
									H30	R1	R2	R3	R4								
1-A-1	都市再生	一般	奄美市	直接	奄美市	名瀬中心市街地地区(第3期)都市再生整備計画事業	約43ha	奄美市						2,397	1.5	—					
1-A-2	市街地	一般	奄美市	直接	奄美市	港町地区暮らし・にぎわい再生事業	約0.3ha	奄美市						1,175	3.2	—					
										合計					3,572						
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考				
									H30	R1	R2	R3	R4								
										合計					0						
C 効果促進事業（該当なし）																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H30	R1	R2	R3	R4								
										合計					0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H30	R1	R2	R3	R4								
D-1																					
										合計											
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考					
1-D1																					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	R1	R2		
配分額 (a)	190.80				
計画別流用 増△減額 (b)	5.70				
交付額 (c=a+b)	196.50				
前年度からの繰越額 (d)	0.00				
支払済額 (e)	33.96				
翌年度繰越額 (f)	162.54				
うち未契約繰越額 (g)	158.70				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	80.8%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	道路修景工事を 予定していた が、修景工法等 の選定につい て、地元との調 整に不測の日数 を要したため				

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。

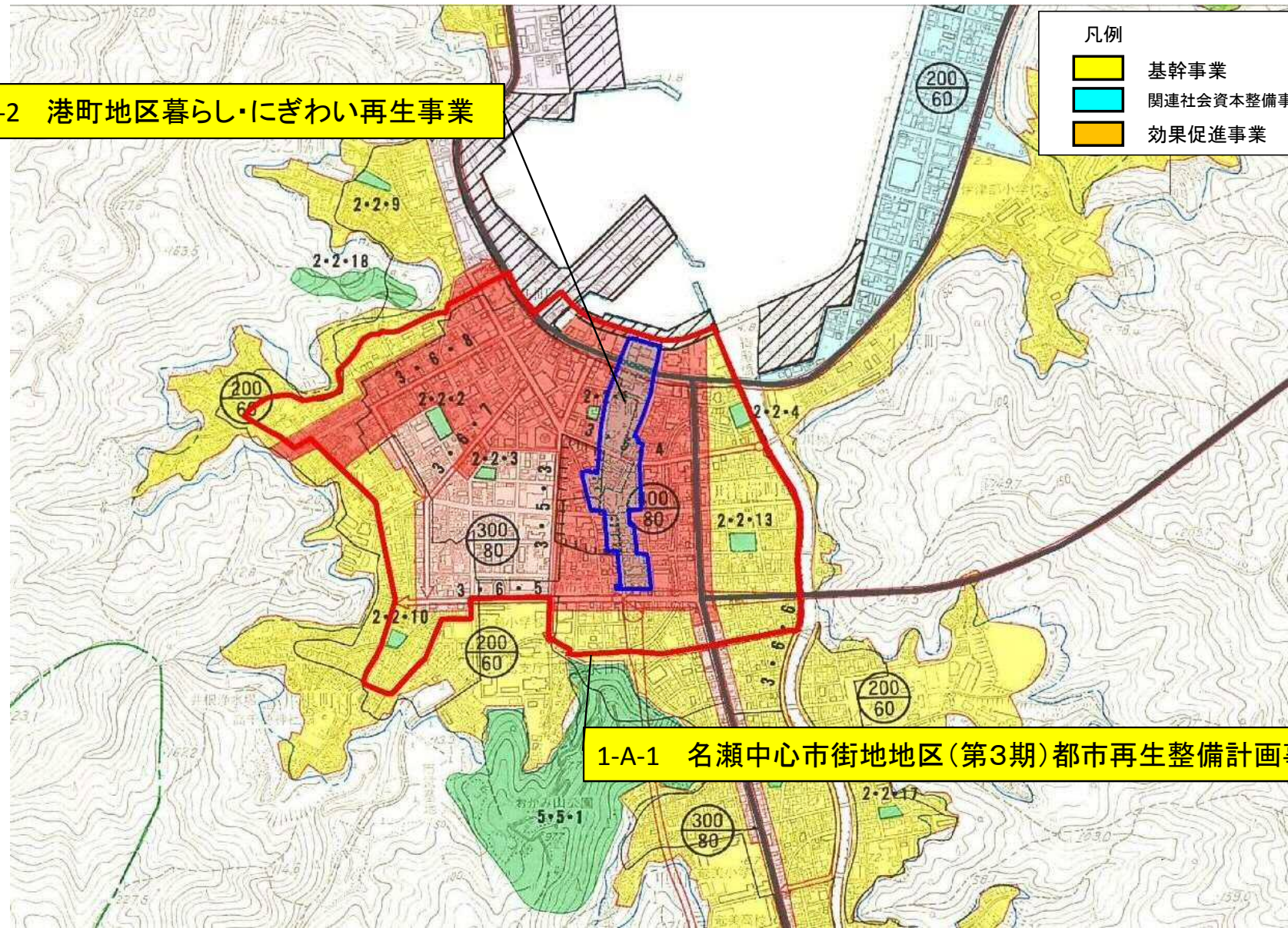
住環境整備・都市再生整備

計画の名称	いも一れ・Comeも一れ・ゆていも一れ コンパクトシティ「ゆらうまち」の実現		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和3年度 (4年間)	交付対象	奄美市

1-A-2 港町地区暮らし・にぎわい再生事業

凡例

- 基幹事業
- 関連社会資本整備事業
- 効果促進事業



1-A-1 名瀬中心市街地地区(第3期)都市再生整備計画事業